

- ・教養課程（職業倫理、経営管理）
「保険点数の仕組みと適正な歯科技工料金の設定」
- ・専門課程（歯科技工に関する情報技術）
「構造設備基準とトレーサビリティの実践について」

◎講演抄録

日技では、毎回の診療報酬改定時に製作技術関連項目の適正な評価を求めるための活動を展開し、診療報酬改定内容に反映されるよう努めています。本年4月に改定された診療報酬改定の内容と、診療報酬の仕組み構造も理解していただき、適正な歯科技工料金の設定に繋げるため、今後どう円滑に活かしていくかについてお話しいたします。

また、来年4月には、歯科技工指示書の記載事項と構造設備基準の追加に関し、歯科技工士法施行規則の一部が省令改正されることとなりました。

そこで、歯科技工所の構造設備基準と歯科補てつ物等のトレーサビリティの確立について解説し、今後求められる歯科技工士のあり方と健全な歯科技工所の運営方法について、皆さんとともに意識を共有したいと思います。

以 上

◎時見高志講師略歴

昭和 55 年（1989 年）3 月	新大阪歯科技工士専門学校卒業
平成元年（1989 年）4 月	時見歯研設立
平成 5 年（1993 年）3 月	有限会社プラス ONE に法人化
平成 11 年（1999 年）4 月	（社）大阪府歯科技工士会理事（技対・自営担当）就任
平成 17 年（2005 年）4 月	（社）日本歯科技工士会常務理事（歯科技工所運営対策担当）就任
平成 18 年（2006 年）1 月	日技認定講師名簿登録
平成 20 年（2008 年）4 月	（社）大阪府歯科技工士会会長就任
平成 24 年（2012 年）6 月	（公社）日本歯科技工士会副会長（歯科技工管理担当）就任

現 在 に 至 る